



いいで町

170号

議会だより



デンソー山形 親会社の規模の大きさにビックリ（アンデン岡崎工場）

6月議会(第5回定例会)

6月定例会	P 2～3
一般質問	P 4～5
決算報告(第3セクター)	P 6～7
総務文教・産業厚生常任委員会	P 8～9

圧雪車の更新

手ノ子スキー場

概要

平成30年6月定例会は、6月18日から22日まで5日間の会期で開催されました。
 一般質問は2人、条例の一部改正2件、各会計、特別会計補正予算10件、ほかに公有財産の取得2件、工事請負契約1件、損害賠償額の決定1件、各種計画の変更2件及び協定の締結1件について審議しました。
 また、土地開発公社や第3セクターの決算状況及び繰越明許費繰越計算書2件の報告があり、さらに発議3件を審議しました。
 各案件とも全員賛成で可決しました。

一般会計 補正予算

歳入の主なもの

○農山漁村振興交付金	666万円
○園芸大国やまがた産地育成支援事業補助金	1152万円
○前年度繰越金	1254万円
○雑入	1547万円
○圧雪車整備事業(町債)	3500万円

平成30年度 各会計補正予算

(単位：万円)

会計別	補正額	補正後の総額	備考	
一般会計	8480	71億6642	上記のとおり	
特別会計	国民健康保険 事業勘定	51	7億6529	主に人事異動による補正
	国民健康保険 直診勘定	5	1億3077	
	後期高齢者医療	44	8814	
	介護保険	542	10億8279	
	訪問看護	8	1822	
	介護老人保健施設	59	2億8307	
	下水道事業	△1	8億2339	
	添川財産区	1	292	
水道事業会計	収益的	731	2億3051	
	資本的	500	8548	



更新される圧雪車

6月 定例会

雪国の 子どもたちへ

歳出の主なもの

- 移住定住促進事業(飯豊PR動画作成業務委託) 432万円
- 結婚支援事業(結婚生活支援・いいで未来サポート隊補助金) 154万円
- 環境保全型農業直接支払事業(事業名変更) 947万円
- 園芸作物産地化推進事業 1156万円
- スキー場管理運営事業(圧雪車購入) 3500万円

条例の一部改正

●町税条例

生産性向上特別措置法の交付に伴い、条文の整備を行うものです。

●農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例

手ノ子地区農業集落排水処理施設の供用開

始にあたり、当該施設の設置及び区域を規定するものです。

財産の取得

●取得しようとする財産

○児童生徒送迎用スクールバス
取得金額

1376万円

○堆肥運搬用コンテナ車
取得金額

738万円

契約の相手方は2件共
樁 4504・2
(有)木村自動車



工事請負契約

●手ノ子地区農業集落排水事業中継ポンプ設置工事
契約金額

4997万円

契約の相手方

高峰 3255

(株)高橋工務店

協定の締結

●置賜定住自立圏の形成に関する協定

中心市を米沢市と定め、定住自立圏形成協定を締結するものです。

各種計画の変更

●過疎地域自立促進計画

主要地方道及び町道の事業内容の追加、障がい者福祉施設整備事業の「実施主体の変更」を行うものです。

●中津川辺地に係る総合整備計画

公共的施設の総合整備のため、主に交通・通信体系の財政上の支援を強化するものです。



園芸大国いいでの担い手

一般質問

人口減・高齢化社会の 対応について



鈴木敏夫 議員

- 中津川小中学校の利活用は
- 新地方公会計制度について
- 町と町内会の関係について
- 町民目線での行政評価は
- 教育目標に後継者育成を

質問 平成24年度限りで閉校した、旧中津川小中学校の利活用は。

としての活用も検討します。

農村計画研究所を 再整備

町長 農山村の価値や、各地区の課題を学習する拠点『農村計画研究所』の再整備を予定しています。

町長 現行の地方公共団体の財務会計は「現金主義・単式簿記」の考え方を採用しています。そのため、現行の予算決算制度に加え、

企業会計的手続を 採用

質問 新地方公会計制度への対応は。

質問 町と町内会の関係をどう進めるか。

「発生主義・複式簿記」で企業的手法を取り入れた財務書類を作成することにより、今後は資産や負債の情報、現金支出を伴わないコストを含めたすべての情報の把握が可能となります。

集落支援員を配置

町長 町では今年度から各地区に集落支援員を配置し、地域力が維持できるようにサポートを開始しています。

質問 教育目標に後継者育成を入れられないか。

町長 住民の意見を直接反映させるため、公募や推薦された方々で振興審議会が構成されています。会の持ち方を工夫し、町民目線での評価に努めます。

地域学校協働活動 推進員を配置

教育長 「地域を担う子どもの育成」を目指して、町を知り、地域から学び、郷土愛を醸成する取り組みを今後にも推進していきます。地域学校協働活動推進員をさらに増員配置し、推進していきます。

振興審議会の 持ち方を工夫

質問 町民目線での行政評価は。



一般質問

バリアフリーで優しいまちづくり



遠藤 忠 議員

- 「障がいのある人もない人も共に安心して暮らせるまちづくりの条例」に基づく基本計画は
- 「バリアフリー法」に係る基本構想の制定は
- 「空き家対策の推進に関する特別措置法」を受け、町の対応は

質問 29年12月に制定した「障がいのある人もない人も安心して暮らせるまちづくりの条例」の中に、基本計画を策定し実施するとあるが進捗状況は。

支援地域協議会」を立ち上げました。

この協議会で現場の意見を伺いながら、今年度中に策定する予定です。

現場の意見を聞き 策定

町長 条例制定後「飯豊町障がい者差別解消

法」が制定されたが、バリアフリー化を促進するために、基本構想を早急に樹立すべきではないか。

町民が暮らしやすい 共生できる社会に

町長 「バリアフリー法」では、誰もが対等に差がなく、自由に安全で快適な暮らしができるように定められています。

それを受け、庁舎の整備等、公共施設のバリアフリー化を図り、

早急に 「空き家対策計画」を

高齢者も、障がい者も、全ての町民が暮らしやすい、共生できる社会の実現を目指します。

町長 「空き家対策の推進に関する特別措置法」が公布され、勧告の対象となる「特定空き家等」については、

「空き家等対策計画」の策定が必要ですので、早急に策定するよう指示しました。

また、相続財産・遺産分割・登記問題を含めた対策が必要なので、本町独自の対策を講じるよう、現在準備を進めています。

今後策定する「空き家対策計画」を活用しながら、町内の空き家を減少させる取り組みを進め、適正な管理に努めていきます。



増え続ける危険な空き家

土地開発公社

工業団地と住宅団地を造成

第3セクター

ゆい園を除き当期は赤字

平成29事業年度土地開発公社及び町が50%以上出資している第3セクター4社の決算状況が報告されました。

土地開発公社は、新たに萩生工業団地及び添川住宅団地の造成事業に着手しました。

第3セクター4社のうち(有)どんでん平ゆい園のみが当期利益が黒字となり、他の3社はいずれも赤字でした。

特に、28年3月に吸収合併した(株)飯豊町地域振興公社は経営改善が見られず、多額の当期損失となっています。

いいでめざまみの里(株)(物産館)は、連日にぎわっているものの、初めて当期損失となり、赤字に転落した原因究明が必要と思われます。

今後、さらなる経営努力を期待します。

飯豊町土地開発公社

(単位：千円)

科目	金額
完成土地等売却収入	0
完成土地等売却原価	0
開発中土地売却収益	0
販売費及び一般管理費	165
特別損失	0
事業外収益	27
当期利益(税引後)	△138
繰越利益剰余金	44,590



デンソー山形 完成予想図

いいでめざみの里(株) (物産館)

(単位：千円)

科目	金額
売上高	646,898
売上原価	408,635
販売費及び一般管理費	240,665
営業外収益	51
営業外費用	94
特別利益	0
特別損失	171
当期利益（税引後）	△3,195
繰越利益剰余金	12,366



飯豊町地域振興公社 (しらさぎ荘・白川荘)

(単位：千円)

科目	金額
売上高	347,332
売上原価	110,134
販売費及び一般管理費	271,374
営業外収益	4,475
営業外費用	939
特別利益	600
特別損失	391
当期利益（税引後）	△30,976
繰越利益剰余金	△18,743

(有)エルベ

(単位：千円)

科目	金額
売上高	36,703
売上原価	11,621
販売費及び一般管理費	25,737
営業外収益	0
営業外費用	119
当期利益（税引後）	△846
繰越利益剰余金	△8,475

(有)どんでん平ゆり園

(単位：千円)

科目	金額
売上高	44,538
売上原価	12,649
販売費及び一般管理費	31,351
営業外収益	942
営業外費用	0
当期利益（税引後）	960
繰越利益剰余金	△8,097



施設を活用し スポーツ振興を

6月20日 総務文教常任委員会

各課からの報告

●総務企画課

◇萩生工業団地整備事業及び(株)デンソー山形新工場建設に係る説明会を、6月21日中部地区公民館で開催します。

◇空き家無料相談会を6月17日「あゝす」において、住民税務課とともに行いました。

◇いいで希望塾は、中学生が数学と英語を、

小学6年生は算数と英語を来年の春休み期間に行います。

◇西置賜地区中学校総合体育大会が開催され、

個人の中で陸上競技で女子2名、卓球は男子1名と女子3名、柔道男子2名、水泳男子3名が県大会に出場することになりました。

◇5月末をもって出納閉鎖をし、現在決算作業中です。

●教育委員会

●会計管理者

◇西置賜地区中学校総合体育大会が開催され、

一般会計決算は、30年度に繰り越す財源8千万円を引いた残り、2億4500万円が黒字となる見込みです。

◇5月末をもって出納閉鎖をし、現在決算作業中です。

一般会計決算は、30年度に繰り越す財源8千万円を引いた残り、2億4500万円が黒字となる見込みです。

◇5月末をもって出納閉鎖をし、現在決算作業中です。

一般会計決算は、30年度に繰り越す財源8千万円を引いた残り、2億4500万円が黒字となる見込みです。

◇5月末をもって出納閉鎖をし、現在決算作業中です。

一般会計決算は、30年度に繰り越す財源8千万円を引いた残り、2億4500万円が黒字となる見込みです。

◇5月末をもって出納閉鎖をし、現在決算作業中です。

一般会計決算は、30年度に繰り越す財源8千万円を引いた残り、2億4500万円が黒字となる見込みです。

◇5月末をもって出納閉鎖をし、現在決算作業中です。

一般会計決算は、30年度に繰り越す財源8千万円を引いた残り、2億4500万円が黒字となる見込みです。

質問と答弁

長沼委員 野球場やテニスコートは、どう利用されているか。

嶋貫委員 ペンキのはがれたポンプ庫を各地区で見かけるが、把握しているか。

高橋委員 通学路の危険箇所を点検しているか。

社会教育課長 野球場はソフトボール大会や

情報防災室長 昨年度は、岩倉と黒沢旭地区のポンプ庫を塗装しました。毎年行っている点検により状況を見て実施していきます。

教育総務課長 危険箇所があつたら教えてもらい、後日、地域整備課と現場を確認していきます。

古山委員 ポイ捨てごみの苦情対策は。

住民税務課長 不法投棄監視員に監視やパトロールを常時行つてもらっています。さらに、のぼり旗を立てたり、場所によっては監視カメラを設置したこともあり

通学路点検は、学校ごとに行い、改善する方法をとっています。



のぼり旗でポイ捨て禁止啓蒙

筋トレマシン更新へ

6月20日 産業厚生常任委員会

各課からの報告

質問と答弁

●農林振興課

◇6月2日、やまがた森の感謝祭が中津川の源流の森で開催されました。

長井市のタスで開催されます。

◇中浄水場は、6月1日から稼働しています。

菅野委員 らくらく筋トレ教室のマシン配置を広い場所のできるよう考えてほしい。

健康福祉課長 場所は現在のところ考えています。配置により十分利用できます。

井上委員 農地集積集約化対策事業の「経営転換協力金」は、農地管理機構に土地を貸した人が構成員となる法人等がその土地を借りることはどうか。

町長 今後、再興する農村計画研究所などで、町内一円を対象として検討します。

町長 隣接市町村と連携すればうまくいくのでは、との考えで参加しました。今までは、西置賜が連携して取り組んでいくことが、本町の観光戦略でした。地域連携を使った観光事業につなげていく方向で進めていきます。

●商工観光課

◇地域連携観光構築事業は、長井市・南陽市・白鷹町及び飯豊町の2市2町の枠組みで、進めることになりました。

●健康福祉課

◇社会福祉協議会に設置してある筋力トレーニングマシンは、10年以上経過し、廃棄や修繕が必要な状況なので、リース契約を基本として、更新を行います。

●介護老人保健施設・国保診療所

◇中小企業振興事業費補助金は、5社で1億1226万円の申請があり、今月27日に審査会を開催します。

◇5月から置賜病院より浅野先生が派遣され、内視鏡カメラによる診察にあたっていたいただいています。

農林振興課長 法的に問題ないと思います。小白川上郷地区で行っています。

●地域整備課

◇新潟山形南部連絡道路建設促進期成同盟会住民大会は、9月22日

遠藤委員 農作物は販売が大変。物産館・高円寺で、全国販売でき



若さを保つ 筋トレ教室

臨時会

屋台村の管理運営を適正に

第3回臨時会

4月24日、第3回臨時会を開催しました。
条例3件、補正予算1件、工事請負契約の締結1件及び専決処分1件を審議し、いずれも全員賛成で可決しました。

専決処分の承認

◆平成29年度

一般会計補正予算

- 歳入歳出それぞれ1970万円を減額し、総額を71億609万円とするものです。
- 歳入の主なもの
 - ・ 地方交付税 4440万円の増
 - ・ 国庫補助金 4619万円の増
 - ・ 県支出金 3790万円の減

歳出の主なもの

- ・ 減債基金積立て 2000万円の増
- ・ 担い手確保・経営強化支援事業費補助金 3970万円の減

条例

- ◆新たな条例
 - ・ 屋台村設置条例
地域のにぎわいと産業活性化のため整備した、屋台村の使用料等を定めるものです。

◆一部を改正する条例

- ・ 町税条例
地方税法等の一部改正を受け、規定の整備を行うため改正するものです。
- ・ 国民健康保険税条例
地方税法の改正により、課税限度額を改めるものです。

補正予算

◆平成30年度一般会計歳入歳出それぞれに766万円を追加し、69億5766万円とするものです。
いいでハイツの屋上と、とよさと荘の屋根を修理するため、財源は保険金と繰越金を充てるものです。

工事請負契約の締結

◆町道上原遅谷線法面補修工事

契約金額 1億152万円
工期 30年12月20日
契約の相手方 樋口建設株式会社

第4回臨時会

5月22日、第4回臨時会を開催し、平成30年度補正予算3件を審議し、いずれも全員賛成で可決しました。

補正予算

- ◆一般会計
歳入歳出それぞれに

1億2396万円を追加し、70億8162万円となりました。

◆下水道事業特別会計

2660万円追加
◆下水道事業会計
2000万円追加

3会計とも椿住宅団地整備に係るものです。



屋台村の繁盛を願って

行政視察

(株)デンソー及びアンデン(株)を 表敬訪問

6月27日から29日、愛知県「デンソー安城工場」と「アンデン岡崎工場」を表敬訪問しました。

今まで3回訪問し、旧「マルコンデンソー(株)」の規模拡大をお願いしてきました。

この度、念願叶って工場の拡大と充実が図られ、社名も「デンソー山形」と変更されました。

お礼も含め、今後の「デンソー山形」が世界の「デンソー」の東北拠点基地となるようお願いをしてきました。

両会社の規模の大きさに驚き、「デンソー山形」が少しでも近づけることを願っています。

アンデン岡崎工場

昭和25年に設立され、現在、従業員1740人が働いているという会社概要の説明を受け、岡崎工場を視察させていただきました。

工場内はロボット中心に組み立てラインが形成され、ラインの長さ規模の大きさに驚いてきました。

視察後、会社役員の方々より、デンソー山形の今後の見通しなどをお聞きしてきました。

視察を終え、自動車産業の未来は無限大に広がり、将来に明るさを感じてきました。



アンデン役員と話し合い

デンソー安城製作所

デンソーは、従業員総数3万8900人を雇用し、連結売上高、4兆円を超える会社で、トヨタの主力会社となっています。

「世界のデンソー」の主力工場である安城製作所を視察してきました。電動製品群を作り、国内外の自動車メーカーに製品を提供しているとのことでした。



デンソー安城製作所前で

水害防止のため 萩生排水路改修工事

現地踏査



改修される萩生排水路

萩生排水路視察

産業厚生常任委員会で4月20日に平成29年度萩生地区農村地域防災減災事業（用排水施設）第2工区工事を視察しました。
萩生地区石箱遺跡付近の水路水害を防止す

るため、排水路の改修工事を行うものです。

貸工場用地視察

全員協議会で6月8日、平成32年度建設予定の貸工場用地3ヶ所を視察しました。

議員と意見交換しませんか

政策提言や町への要望などを行うことを目的に、意見交換会を行います。開催を希望される団体、グループの皆さんからのお申し込みをお待ちしております。

その他

・時間は1時間30分から2時間以内とします。
・テーマ、開催日時、場所などは団体の代表者と協議させていただきます。

対象となる団体

参加人数はおおむね10名以上の団体

意見交換の内容

あらかじめ提出いた

申込み問い合わせ

飯豊町議会事務局
電話87・0527

お詫びと訂正

議会だより（169号）にあやまりがありました。訂正し深くお詫び申し上げます。
7ページ町民1人あたりの



町債・借金	誤	正
13万1549円	13万1549円	13万1549円
基金高	誤	正
2万2547円	2万2547円	22万5470円

発行責任者

- 議長 後藤恵一郎
- 委員長 井上 南
- 副委員長 高橋 亨一
- 委員 長沼 桂子
- 菅野富士雄
- 古山 繁巳
- 遠藤 忠

編集後記

今年も異常気象？
昨年より20日早い梅雨入りとはいえず、雨が降らない。農作物の生育や体調管理には万全を期したいものです。

西日本の集中豪雨による大災害、被害にあわれた方には心より、お見舞い申し上げます。

町も還暦を迎え、さらに飛躍できるまちづくりが必要と思っております。

（菅野記）